

様式第1号 (第4条関係)

本部町国民健康保険税減免申請書

年 月 日

(あて先) 本部町長

申 請 者 住 所
(納税義務者) 氏 名 印
連絡先

国民健康保険税について、次の理由により減免を受けたいので、減免を受けようとする理由を証明する書類等を添えて申請します。

申 請 理 由			
課 税 年 度	年 度		
通 知 書 番 号			
期 別	税 額	年金支給月	税 額
第1期	円	4 月	円
第2期	円	6 月	円
第3期	円	8 月	円
第4期	円	10 月	円
第5期	円	12 月	円
第6期	円	2 月	円
第7期	円		
第8期	円		
随1期	円		
随2期	円		

備考 この減免申請書及び減免を受けようとする理由を証明する書類等は、納期限前7日まで(国民健康保険税を年金からの特別徴収により徴収されている場合には、年金給付の直近の支払日前7日まで)に提出してください。

様式第2号 (第4条関係)

同 意 書

私は、国民健康保険税の減免申請にあたり、減免の決定又は減免申請の内容を確認する調査のために必要がある場合には、私及び私の世帯員の収入、資産等の状況について官公署に調査を嘱託し、又は金融機関、信託会社、私若しくは私の世帯員の雇い主その他の関係人に報告を求めることに同意します。

年 月 日

住 所
氏 名 印

(あて先) 本部町長

世帯構成員等調査表

年 月 日

申請者 _____

私の世帯構成等は、次のとおりです。

	氏 名	年 齢	続 柄	職 業 ・ 勤 務 先 等	
同居 している 家族			本人		
同居 してい ない 家族				住所 (居所)	
				職業・勤務先等	
				住所 (居所)	
				職業・勤務先等	
				住所 (居所)	
				職業・勤務先等	
				住所 (居所)	
				職業・勤務先等	
			住所 (居所)		
			職業・勤務先等		
			住所 (居所)		
			職業・勤務先等		
世帯 の 状 況	※ 今年度において該当する項目の番号に○を付けてください。 1 市・県民税の減免を受けている。 2 固定資産税の減免を受けている。 3 公私の扶助を受けている。 (扶助を受けている先と内容) 4 別世帯の親族から仕送り等の援助を受けている。 (援助を受けている先と内容)				

収入等に関する調査表

(記入に当たっては、各項目の備考欄をよくお読みください。)

年 月 日

申請者 _____

私の世帯の総収入等は、次のとおりです。

1 働いて得た収入

氏 名	勤務先 仕事の内容等	区分	当別分 (見込額)	前3箇月分		
				月分	月分	月分
		収 入				
		経 費①				
		就労日数				
		収 入				
		経 費②				
		就労日数				
		収 入				
		経 費③				
		就労日数				
必要経費 (前月分) の主な内容	①					
	②					
	③					

備考

- 1 収入は、給与、日雇い、内職、農業、事業等による収入の種類ごとに記入してください。
- 2 農業収入がある場合には、前1年間の総収入のみを当月分の欄に記入してください。
- 3 必要経費欄には、収入を得るために必要な交通費、材料代、仕入代、所得税市・県民税等の租税公課、社会保険料等の経費の総額を記入してください。
- 4 記入欄が不足する場合は、この様式の例により作成した書面に記載して、当該書面を添付してください。
- 5 証明書等で証明できる書類は、必ず添付してください。

2 恩給、年金等による収入 (受けているものを○で囲んでください。)

有・無	国民年金	収入額	月額	円	年額	円
	厚生年金		月額	円	年額	円
	恩 給		月額	円	年額	円
	児童手当		月額	円	年額	円
	児童扶養手当		月額	円	年額	円
	特別児童扶養手当		月額	円	年額	円
	雇用保険		月額	円	年額	円
	傷病手当		月額	円	年額	円
	その他()		月額	円	年額	円

備考

- 1 収入の有無について○で囲んでください。有を○で囲んだ収入については、その右欄に収入額を記入してください。
- 2 記入欄が不足する場合は、この様式の例により作成した書面に記載して、当該書面を添付してください。
- 3 証明書等で証明できる書類は、必ず添付してください。

3 仕送りによる収入(前3箇月間の合計を記入してください。)

有・無	区 分	内 容	仕送りした者の氏名
	仕送りによる収入	円	
	現物による収入等	米 野菜 魚介 その他() ※貰った物を○で囲んでください	

備考

- 1 収入の有無について○で囲んでください。有を○で囲んだ収入については、その右欄に収入額等の必要事項を記入してください。
- 2 記入欄が不足する場合は、この様式の例により作成した書面に記載して、当該書面を添付してください。
- 3 証明書等で証明できる書類は、必ず添付してください。

4 その他の収入(前3箇月間の合計を記入してください。)

有・無	区 分	内 容	収 入
	生命保険等の給付金		円
	財産収入 (土地・家屋の賃貸料)		円
	そ の 他		円

備考

- 1 収入の有無について○で囲んでください。有を○で囲んだ収入については、その右欄に収入額等の必要事項を記入してください。
- 2 記入欄が不足する場合は、この様式の例により作成した書面に記載して、当該書面を添付してください。
- 3 証明書等で証明できる書類は、必ず添付してください。

5 その他将来において見込みのある収入(上記1から4に記入したものを除く。)

有・無	内 容	収入見込額
		円

備考

- 1 収入の有無について○で囲んでください。有を○で囲んだ収入については、その右欄に収入見込額等の必要事項を記入してください。
- 2 記入欄が不足する場合は、この様式の例により作成した書面に記載して、当該書面を添付してください。
- 3 証明書等で証明できる書類は、必ず添付してください。

6 働いて得た収入がない者(義務教育終了前の者は記入する必要がありません。)

氏 名	働いて得た収入のない理由(就労できない理由等)

備考

- 1 記入欄が不足する場合は、この様式の例により作成した書面に記載して、当該書面を添付してください。
- 2 証明書等で証明できる書類は、必ず添付してください。

7 生活状況に関する事情等

① 公租公課	所 得 税	円	国民健康保険税	円
	市・県民税	円	介護保険料	円
	固定資産税	円	その他()	円
	軽自動車税	円	その他()	円
② 医療費	(氏 名)	(病 院 名)	支 払 額	
③ 傷病や傷害等による影響			月額	円
④ その他特殊な事情等				

備考

- 1 記入欄が不足する場合は、この様式の例により作成した書面に記載して、当該書面を添付してください。
- 2 証明書等で証明できる書類は、必ず添付してください。

資産等に関する調査表

(記入に当たっては、各項目の備考欄をよくお読みください。)

年 月 日

申請者 _____

私の世帯の資産保有状況等は、次のとおりです。

1 住居の状況

		延べ面積	所有者氏名	所在地
持 家	建 物			
	土 地			
借家(間)・アパート			賃料(1箇月)	円

備考

- 資産の種類ごとにその有無について○で囲んでください。土地については、借地等の場合も記入してください。
- 記入欄が不足する場合は、この様式の例により作成した書面に記載して、当該書面を添付してください。

2 住居以外の不動産

区 分	有無	用途	延べ面積	所有者氏名	所在地
所有する土地	宅地	有・無			
	田	有・無			
	畑	有・無			
	山林	有・無			
	原野	有・無			
借地等	有・無				
建物等	有・無				

備考

- 資産の種類ごとにその有無について○で囲んでください。
- 同じ種類の資産を複数保有している場合は、その全てを記入してください。
- 記入欄が不足する場合は、この様式の例により作成した書面に記載して、当該書面を添付してください。

3 現金、預貯金、有価証券等

現金	有・無	所有者：金 額		所有者：金 額		
預 貯 金	有・無	預金先	口座番号	口座氏名	預貯金額	
有価証券	有・無	種 類	額 面	評価概算額		
生命保険	有・無	契約先	被保険者	契約者	保険金	保険料
その他の 保 険	有・無	契約先	被保険者	契約者	保険金	保険料

備考

- 1 資産の種類ごとにその有無について○で囲んでください。
- 2 有を○で囲った資産については、次のとおり記入してください。
 - (1) 同じ種類の資産を複数保有している場合は、その全てを記入してください。
 - (2) 有価証券は、例えば「国債、株券」等と記入し、その評価概算額は、現在売却した場合のおおよその金額を記入してください。
- 3 記入欄が不足する場合は、この様式の例により作成した書面に記載して、当該書面を添付してください。

4 その他の資産

		使用・未 使用の別	所有者氏名	車種・登録番号	排気量	年 式
自動車・自 動二輪	有・無					
貴金属	有・無	(品名)				
その他高 額なもの	有・無	(品名)				

備考

- 資産の種類ごとにその有無について○で囲んでください。
- 有を○で囲った資産については、次のとおり記入してください。
 - 同じ種類の資産を複数保有している場合は、その全てを記入してください。
 - 有価証券は、例えば「国債、株券」等と記入し、その評価概算額は、現在売却した場合のおおよその金額を記入してください。
- 記入欄が不足する場合は、この様式の例により作成した書面に記載して、当該書面を添付してください。

5 負債(借入金)

	借入者	借入金額	借入理由	借入先
有・無				

備考

- 負債(借入金)の有無について○で囲んでください。
- 記入欄が不足する場合は、この様式の例により作成した書面に記載して、当該書面を添付してください。